

令和8年度都道府県対抗駅伝競走大会にむけた練習会及び

福島県選手団中学生代表選手選考基準

福島陸上競技協会駅伝委員会ジュニア担当

1 練習会の目的及び選考中学生編成方針

福島陸協では、都道府県対抗駅伝競走大会上位入賞に向けて、中学生2区間をとっても重要な区間と位置づけている。中学生世代の強化育成が今後の高校生以降の世代にわたっても、継続的な福島県チームの競技力向上に大きな役割を担うものと考え。

そのために、年間を通じて継続的な練習会を実施することで、指導者と選手が一丸となって目標に向かっていく基盤になり、心身ともに充実した選手育成を目指す。

本事業の参加者と、都道府県対抗駅伝競走大会の選考は、全県下より行うが、下記に示す各種大会結果、公認記録を明確な判断材料として透明性且つ実用性のある選手選考を行い、上位入賞を目指す選手団を編成するものとする。

2 練習会参加対象者(本事業の目的を理解し、参加する意欲のある者を前提とする)

(1) トラックレースにおいて4～9月末までに、以下の標準記録を突破した選手。

種目	男子	女子
800m	1分59秒00以内	2分18秒00以内
1500m	4分06秒50以内	4分40秒00以内
3000m	8分55秒50以内	10分20秒00以内

※ 記録に関しては年度ごとに変更する可能性あり。

(2) 県中体連陸上大会男子3000m優勝者、男女2・3年1500m優勝者。

(3) 県中体連陸上大会・県新人戦男子1年1500m優勝者、女子1年1500m優勝者。

(4) 県中体連駅伝大会で各区間での記録上位選手。

コースによって記録は異なるが目安で男子3km9分00秒程度。女子3km10分00秒程度、2km6分45秒程度。

(5) 監督及び駅伝委員会により選抜された選手。

※ 1年生に関しては、都道府県対抗駅伝大会への参加はルールで1年生は起用できないと定められているが、育成の面を重視して練習に参加させる。

3 都道府県対抗駅伝競走大会選考方法

下記の指定強化練習会を行う。福島陸上競技協会駅伝委員会ジュニア担当及び福島陸上競技協会ジュニア強化部長距離ブロックスタッフが、記録・走力・メンタル・健康状態・参加状況を総合的に判断して選考する。単独の記録会で選考するという方法は採らない。

その後、福島陸上競技協会駅伝委員会にて承認を得て、理事会で決定する。

4 練習会予定

第1回 7月26日(日) 練習会 鳥見山陸上競技場
第2回 9月19日(土) 第3回福島県長距離記録会(いわき)
第3回 10月25日(日) 練習会
第4回 11月 8日(日) 練習会
第5回 11月22日(日)～23日(月) 宿泊合宿
※22日(日) 平成国際大学記録会、23日(月) 練習会
第6回 12月 6日(日) 練習会
第7回 12月13日(日) 練習会
※ 期間中に人数を絞っていく可能性もある。
※ 練習会の中止や日程の変更もあり得る。

5 その他

- (1) 選手及び該当校の顧問は、監督・コーチとトレーニング進捗状況などの連絡を定期的に交わす。
- (2) 故障等により、競技力を発揮できないと判断した場合には、代表を取り消す場合がある。
- (3) 点滴による鉄剤の投与等、競技者として望ましくない行動があった場合は代表を取り消す場合がある。
- (4) 場所や時間に関しては状況に応じて変更する可能性もある。その場合はLINEグループを通じて保護者へ連絡する。各学校や顧問への変更の連絡は、参加者が責任をもって行うものとする。